

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

びより

2013

vol.192

広報だいせん

だいせん日和

Proud!
Japan

4

春を告げるぼんでん

穏やかな日差しに包まれて



嶽六所神社奉納ぼんでん (3月17日・神宮寺大門小路「一の鳥居跡」)



400年以上の歴史がある神岡の伝統行事「嶽六所神社奉納ぼんでん」。早朝から町を練り歩き、ぼんでんを披露した男衆は、「一の鳥居跡」で激しくもみあった後、神宮寺嶽山頂を目指します。家内安全、商売繁盛、五穀豊穡を祈願して、今年9本のぼんでんが奉納されました。

CONTENTS_目次

- 002 市の動き
地域公共交通システム
仙北地域に新規路線「横堀戸地谷線」を設置
- 004 市役所からのお知らせ1
がんばる集落活性化支援事業、平成25年度消費生活相談室「移動相談」、住宅リフォーム支援事業、市街地再開発事業の工事に伴う通行規制、地域包括支援センターの愛称が「高齢者あんしん相談室」に、災害廃棄物受け入れに関する測定結果
- 008 市役所からのお知らせ2
子ども会に加入して安心の活動を、動物病院で狂犬病予防注射済票を受け取ることができます、大曲橋の新しい名前が決定、4月21日は全市一斉クリーンアップ、介護予防いきいき隊募集、カワセミ観察会、乳幼児・要介護者がいる世帯にごみ袋30枚を無料交付 ほか
- 010 国保年金課からのお知らせ
生活習慣を見直すチャンス
特定健診・特定保健指導を受けましょう
- 016 健康の達人
仙北組合総合病院 小野地章一 院長
「仙北組合総合病院のこれから」
- 017 健康通信
麻しん風しん混合予防接種 (MR)、子宮頸がん予防ワクチン、風しん注意報発令中
- 019 いきいき広場
一人一人の生活の質の向上、生きがいづくりや自己実現を応援
高齢者あんしん相談室の介護予防事業を紹介
介護保険事務所からのお知らせ

Public Transportation

地域公共交通システム

仙北地域に新規路線「横堀戸地谷線」を開設
公共交通のサービス向上を図る

路線バスの廃止に伴う代替と公共交通空白地域(近くに公共交通の路線がなく、自家用車以外での移動が困難な地域)の解消を目的に、市では、乗合タクシーやコミュニティバスなどを運行しています。4月から仙北、大曲、西仙北の各地域でサービスをさらに拡充しました。

仙北地域乗合タクシー
新規路線「横堀戸地谷線」を設置

仙北の横堀地区と戸地谷地区から大曲の中心市街地までを結ぶ乗合タクシー「新規路線「横堀戸地谷線」」を開設し、4月から運行を開始しています。

新規路線の開設で
利便性がさらに向上した仙北地域の
乗合タクシー



大曲地域乗合タクシー
全路線で正午便を運行

大曲地域乗合タクシーの利用者からの要望を反映し、帰りの便として午前11時便と午後1時便の間に正午便を追加。全路線で運行を開始しました。

西仙北地域乗合タクシー・市民バス
停留所「にしせんぼく薬局前」を追加

西仙北地域乗合タクシーおよび市民バスの新たな停留所として、「にしせんぼく薬局前」を追加。これにより、周辺医療機関等へのアクセスが向上しました。

市では、今後も乗合タクシーをはじめとする既存の公共交通システムの改善を図りながら、公共交通空白地域の解消を目指した新規運行を順次検討。住民の日常生活に必要な交通手段の確保に努めます。

大仙の逸品

読者
プレゼント

締め切り日 3月31日(消印有効)

協和小種の恵みを凝縮。素材の味を生かす、さっぱりとした菜種油

地場産菜の花100%の「まほろば菜油」

農事組合法人エコファーム(佐藤誠代表理事)が製造する菜種油「まほろば菜油」(275g入り)を3人の方にプレゼントします。同法人は、農業、農村、再生、菜の花循環システムの構築を基本理念に、耕作放棄地に菜の花を植え、無農薬で製造に取り組んでいます。この菜種油に使用されている菜の花は、もちろん100%地場産。有機溶媒や添加物を一切使用しない昔ながらの压榨法で製造された安心・安全なオリジナル菜種油です。

動脈硬化を起こす悪玉コレステロールを低下させるオレイン酸やビタミンEが豊富に含まれているほか、加熱に強く、酸化しにくいので、焦がさない限り何度でもつぎ足して使用可能。使った後も濾過して再利用できるなど、家計にもやさしい逸品です。

小種の恵みがギッシリ詰まった「まほろば菜油」は、道の駅協和、道の駅かみおかで販売されています。



焙煎、搾油、濾過、高温殺菌、瓶詰めまで、エコファームの会員がそれぞれ丁寧に作業を行う。

【問い合わせ】
道の駅協和(協和荒川新田表15-2)
☎018-881-6646

応募方法
発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先
〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
ファクス / 0187-63-1119
Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp
※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

運転免許返納者に市の地域公共交通システムの利用料が半額になる割引回数券を100枚交付

市では、運転免許を警察署や運転免許センターに返納した方などを対象に、市が行っている公共交通システム(大曲・神岡・西仙北・協和・南外・仙北の乗合タクシー、大曲の循環バス、太田のコミュニティバス、西仙北・南外の市民バス)の利用料金が半額になる割引回数券を100枚交付しています。

◆対象 / 市に住居登録していて、警察署または運転免許センターに運転免許を返納した方、または更新せずに失効した方

◆申請方法 / 運転免許を返納したことを証明する次のいずれかの書類を持参し、各支所市民サービス課または総合政策課で申請

- ① 申請による運転免許の取消通知
- ② 運転経歴証明書
- ③ 運転免許経歴証明書

※②③は、発行手数料がかかります。
※各書類の発行については、大仙警察署 ☎0187(63)3355 または運転免許センター ☎018(8224)3738 に問い合わせください。

◆注意事項 /
○回数券の有効期限はありません。



ただし、発行は1度限り(100枚のみ)となります。
○回数券は1度の乗車で1枚限り使用することができません。残りの料金は現金でお支払いください。
○回数券は本人以外使用できません。
○回数券は再発行しません。

新たに乗合タクシーを利用したいという方は事前の登録が必要です。お住まいの地域の市役所窓口で申請してください。

※運転免許返納者で割引回数券の交付を受けたという方の申請先も同様です。

【問い合わせ・申請】

- 総合政策課
☎0187(63)1111
- 神岡支所市民サービス課
☎0187(72)2111
- 西仙北支所市民サービス課
☎0187(75)1111
- 中仙支所市民サービス課
☎0187(56)2111
- 協和支所市民サービス課
☎018(892)2111
- 南外支所市民サービス課
☎0187(74)2111
- 仙北支所市民サービス課
☎0187(63)3003
- 太田支所市民サービス課
☎0187(88)1111



最大20万円を助成 住宅リフォーム支援事業

【問い合わせ・申請】

各支所農林建設課
建築住宅課 ☎ 0187-66-4909

＝注意事項＝

- 申請は住宅1戸につき1回限りです。これまでに補助金の交付を受けている場合は申請できません。(平成24年4月の強風被害に対する補助のみを受けた住宅については申請できます)
- 市と市が加入する団体等から助成を受ける場合、工事費からそれらの助成を受けた部分を除きます。
- 工事は「大仙市住宅リフォーム支援事業補助金交付決定通知書」が届いてから着手してください。
- 実績報告書の提出(工事完了報告)の際に全額支払済みの領収書が必要です。
- 秋田県が行うリフォームや省エネルギー関係補助事業との併用は可能です。(県が行う補助事業については、20ページをご覧ください)

◆**対象工事**／市内の業者が請け負う全体工事費が

※新築、増築部分、併用住宅の店舗、事務所部分、賃貸借住宅、確認申請の対象となる改築部分および車庫、物置等の非住宅は対象外です。

※マンション等の集合住宅の場合は居住している専有部分のみ対象となります。

◆**対象住宅**／対象者が居住している市内の住宅

◆**環境対策**／公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽のいずれかに接続する工事に伴うトイレ、風呂場、流し台等の改修工事

◆**省エネルギー対策**／住宅の断熱工事、太陽光発電設備設置工事、省エネルギー機器設置工事など

◆**バリアフリー化**／床の段差解消、便器の洋式化、手すりの設置工事など

◆**耐震化**／昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震化工事

◆**補助金の額**／全体工事費(消費税含)の10%(1円未満切り捨て)、上限は20万円

◆**対象**／次の要件をすべて満たす方

①市内に居住し、市の住民基本台帳に登録されている

②家族全員が市税を滞納していない(申請時に平成24年度分の納税証明書が必要)

◆**補助対象経費**／

継続して行う予定の新たな取り組みの開始、または拡充のための初期的(準備)経費

◆**経費事業例**／地域の文化や伝統行事などの再生・活性化、集落間・世代間などによるイベントの開催

環境

省エネ、バリアフリー、耐震化のいずれかの目的で行う住宅のリフォームに対し補助金を交付します。

※申請時に工事に着手しているものは対象外です。

①**環境対策**／公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽のいずれかに接続する工事に伴うトイレ、風呂場、流し台等の改修工事

②**省エネルギー対策**／住宅の断熱工事、太陽光発電設備設置工事、省エネルギー機器設置工事など

③**バリアフリー化**／床の段差解消、便器の洋式化、手すりの設置工事など

④**耐震化**／昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震化工事

◆**補助金の額**／全体工事費(消費税含)の10%(1円未満切り捨て)、上限は20万円



自ら「がんばる」自治組織を支援 「がんばる集落」活性化支援事業

【問い合わせ・申し込み】

各支所市民サービス課
総合政策課 ☎ 0187-63-1111 内線 237

市

では、小規模集落や集落の集合体、広域的な自治組織が自らの地域の維持や振興、活性化のために自主的・主体的な取り組みを支援しています。

提案された取り組みは審査会の審査を受け、採択されたものについては、市が初期的(準備)経費、またはビジョン(活動計画)策定経費の一部を補助します。

事業についての質問や申請にあたっての事前相談は各支所市民サービス課、総合政策課にご連絡ください。

◆平成25年度の支援内容

- ◆**①小規模集落**
おおむね40戸以下の集落、おおむね40戸以下の集落とその集落に隣接する集落で構成(ただし3集落以下で構成)された団体
- ◆**②地区自治組織**
複数の集落で構成される①に該当しない団体、自治会連合会や地区コミュニティ会議など
- ◆**補助対象事業**／
継続して行う予定の新たな取り組みの開始、または拡充のための初期的(準備)経費
- 自治組織の維持や振興、活性化のために定めるビジョン(活動計画)策定経費
- ◆**申込期限**／5月15日(水)

補助額、補助率、採択予定数

対象	②地区自治組織	
	新規・拡充活動	ビジョン策定
対象事業	新規・拡充活動	20万円
補助上限額	70万円	100万円
補助率	90%(千円未満切り捨て)	
採択予定数	2集落(団体)	3団体

※募集は、平成27年度まで行う予定



ご協力をお願いします 市街地再開発事業の工事に 伴う通行規制

【問い合わせ】

重点政策推進室 ☎ 0187-63-1111 内線 218

市街地再開発事業の工事に伴う通行規制箇所



市街地再開発組合による再開発事業の外構工事に伴い、左図のとおり通行規制が予定されています。(一部は、すでに規制が行われています)

周辺道路を利用される方や近隣にお住まいの方にご不便をお掛けしますが、規制を行うことがあります。

市区間および期間を最小限とするよう指導していきまますので、ご理解とご協力をお願いします。

※規制方法および規制期間は変更になる場合があります。

※その他、関連工事により通行規制を行うことがあります。



地域の皆さんの相談に応じます 平成25年度 消費生活相談室「移動相談」

【問い合わせ】

消費生活相談室 ☎ 0187-63-1136

消費生活相談室「出前講座」



消費生活相談室では、悪質商法による被害の未然防止のため、悪質商法の手口の最新情報や対処方法、被害事例を寸劇で分かりやすく紹介する「出前講座」も行っています。

自治会や各種サークル等の団体など、どなたでも結構です。お気軽に申し込みください。

◆**申込期限**／希望する日の10日前

◆**開催料**／無料

※講座を行う会場の手配や使用料は、申し込みをされた団体等に対応していただくようお願いいたします。

問い合わせ・申し込みは、消費生活相談室へ。

消費生活相談室では、悪質商法の被害や多重債務など、消費に関するトラブルの未然防止や拡大防止、問題の早期解決のため、地域に向いて皆さんからの相談に応じる「移動相談」を下表のとおり開催します。(今後は、だいせん日和掲載の「行事予定」内でお知らせします。)

お住まいの地域以外での会場でも相談することができ、一人で悩まず気軽に相談ください。

「移動相談」開催日程

区域	期日	会場
東部	毎月第2木曜日	仙北ふれあい文化センター1階 世代交流室
	4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、1月9日、2月13日、3月13日	
	毎月第4木曜日	
西部	毎月第4木曜日	西仙北高齢者ふれあいセンター1階 相談室
	4月25日、5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月26日、1月23日、2月27日、3月27日	



2月19日から3月18日までの
**災害廃棄物受け入れに関する
測定結果をお知らせします**

【問い合わせ】
環境交通安全課 ☎0187-63-1111 内線275
大仙美郷環境事業組合 ☎0187-62-1749

▶ **搬出時(宮古市)での測定結果**

※測定機関/エヌエス環境株式会社

(1) **破碎・選別エリアの空間放射線量率** 単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$

破碎・選別エリア	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
0.04	0.05 ~ 0.06	0.03 ~ 0.09

※バックグラウンド=測定対象の影響を受けない十分に離れた地点

(2) **運搬車両の空間放射線量率** 単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$

運搬車両	バックグラウンド
0.04 ~ 0.06	0.05 ~ 0.06

※国土交通省港湾局の目安値=バックグラウンド放射線量率の3倍以内

(3) **災害廃棄物の遮蔽線量率**

単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$

災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(A)から(B)を差し引いた値	秋田県ガイドライン目安値
0.036 ~ 0.041	0.036 ~ 0.038	0.000 ~ 0.004	(A)-(B)が0.01を超えないこと

※遮蔽線量率=自然界にある放射線の影響を受けにくい鉛の箱の中で測定した放射線量率

(4) **破碎・選別後の災害廃棄物の放射性セシウム濃度(2月20日に試料採取)**

単位: Bq/kg

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
不検出(1.7)	不検出(2.3)	不検出	100を超えないこと

※かっこ内は検出下限値(測定を行った際に検出できる最小値)

▶ **放射性セシウム濃度測定**

※かっこ内は検出下限値(測定を行った際に検出できる最小値)

(1) **簡易測定(ヨウ化ナトリウムシンチレーションスペクトロメータ)**

単位: Bq/kg

	セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
主灰(燃え殻)	不検出(25)	不検出(25)	不検出	8,000を超えないこと
飛灰固化物(ばいじん)	不検出(25)	不検出(25)	不検出	

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター

(2) **精密測定(ゲルマニウム半導体検出器) ※2月20日・25日・3月4日、11日に試料採取**

単位: Bq/kg

	セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
主灰	不検出(7.3 ~ 12)	不検出(9.2 ~ 14)	不検出	8,000を超えないこと
飛灰固化物	不検出(8.0 ~ 15)	不検出 ~ 17(8.7 ~ 16)	不検出 ~ 17	

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター(2月20日)、株式会社社研分析センター(2月25日、3月4日・11日)

(3) **排ガス中の放射性セシウム濃度(2月20日に試料採取)**

単位: Bq/m^3

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
不検出(0.54)	不検出(0.54)	不検出	(セシウム134の値 \div 20)+(セシウム137の値 \div 30)の値が1以下

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター

(4) **一般廃棄物最終処分場周辺地下水および防災調整池放流水の放射性セシウム濃度(2月20日に試料採取)**

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県ガイドライン目安値
不検出(0.26 ~ 0.39)	不検出(0.35 ~ 0.37)	不検出	(セシウム134の値 \div 60)+(セシウム137の値 \div 90)の値が1以下

※測定機関/株式会社秋田県分析化学センター

▶ **大仙美郷クリーンセンターおよび最終処分場敷地境界の空間放射線量率**

※測定機関/秋田県環境整備課

(1) **大仙美郷クリーンセンター**

単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$

敷地境界	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
0.04 ~ 0.06	0.03 ~ 0.06	0.03 ~ 0.09

(2) **一般廃棄物最終処分場**

単位: $\mu\text{Sv}/\text{h}$

敷地境界	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
0.01 ~ 0.05	0.03 ~ 0.05	0.03 ~ 0.09

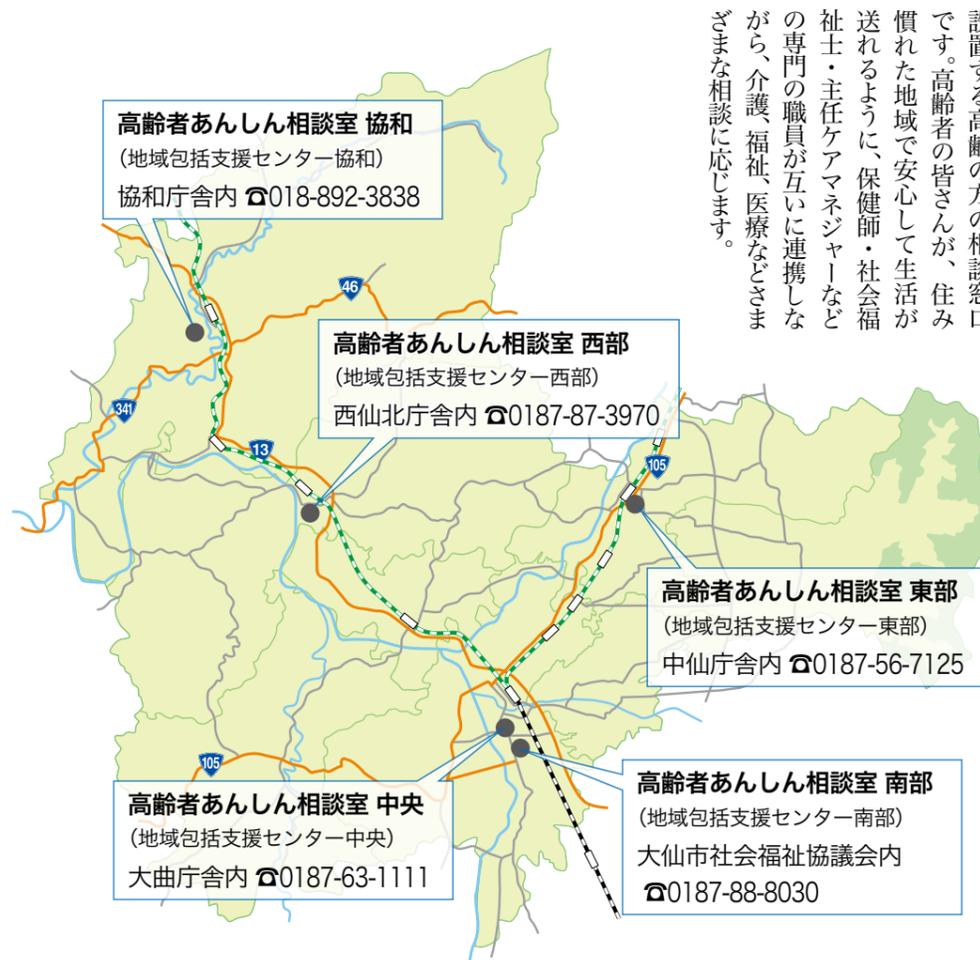
※焼却灰搬出車両の空間放射線量率は0.03~0.05 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ 、大仙美郷クリーンセンターおよび最終処分場施設内の空間放射線量率はそれぞれ0.05~0.06 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ 、0.03~0.06 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ であり、秋田県の通常レベル範囲内でした。

岩 手県宮古市からの災害廃棄物受け入れに関する各種測定結果をお知らせします。すべての項目で基準を大きく下回り、これまで観測されているレベルと同程度の結果となりました。

なお、測定結果は、市ホームページ(<http://www.city.daisen.akita.jp/>)と大仙美郷環境事業組合のホームページ(<http://www.dmkjk.jp/>)に随時掲載しています。



地域包括支援センターに愛称が付きまして
**住み慣れた地域での安心生活を支援
「高齢者あんしん相談室」をご利用ください**



4 月から、地域包括支援センターの愛称が「高齢者あんしん相談室」になります。業務内容や対象者が名称で分かるように、また、皆さんに親しみをもって利用してもらえらるようこの愛称を用いることになりました。

高齢者安心相談室は、市が設置する高齢者の方の相談窓口です。高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で安心して生活を送れるように、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門の職員が互いに連携しながら、介護福祉、医療などさまざまな相談に応じます。

「どこに相談すればいいかわからない」といった悩みも、まずは気軽に「相談ください」。「高齢者あんしん相談室」に関する問い合わせ
高齢者あんしん相談室 中央
☎0187(63)1111
内線167・178

高齢者の総合相談窓口

「**高齢者あんしん相談室**」をご利用ください



なんでも

〈さまざまな相談に応じます〉

【総合相談・支援事業】

- 介護保険や福祉サービスの相談・申請
- ご本人のほか、家族や地域の方もご相談ください

自分らしく

〈高齢者の権利を守ります〉

【権利擁護・虐待防止】

- 消費者被害防止、高齢者虐待の防止・相談・対応
- 認知症の方などによる成年後見制度の活用支援

あんしんして

〈適切なサービス利用を支援します〉

【包括的・継続的ケアマネジメント事業】

- ケアマネジャーへの助言
- 医療機関などとの連携を図ります

すこやかに

〈介護予防を推進します〉

【介護予防ケアマネジメント事業】

- 要支援に認定された方の介護予防プラン作成
- 介護予防事業の利用を支援

5月上旬に固定資産税の課税明細書を送付します

毎年4月に郵送していた固定資産税の課税明細書を今年度から5月上旬に納税通知書に同封して郵送します。

【問い合わせ】 税務課 内線109・147

サンクレスト大曲内の「男女共同参画活動拠点コーナー」をペアーレ大仙内に移設しました

サンクレスト大曲内に設置していた「男女共同参画活動拠点コーナー」をペアーレ大仙1階の「大仙市市民活動支援センター」内に移設しました。

同センター内では、パソコンや印刷機のほか、会議室を利用することができますので、ぜひご利用ください。

(初回利用時に登録が必要です。登録および利用料無料)

◆利用可能時間／午前9時～午後5時 (土・日、祝日を除く)

【問い合わせ】 男女共同参画・交流推進課 内線295

今年4月21日(日) 全市一斉 クリーンアップ

4月の「あきたクリーン強調月間」に合わせ、全市一斉クリーンアップを実施します。みんなで協力して身近な地域をきれいにしましょう。

※回収したごみの置き場所は、各自治会長・衛生団管理者に問い合わせください。

◆日時／ 4月21日(日)午前中

※積雪状況により各地域で実施日が異なる場合があります。事前に各自治会に問い合わせください。

分別区分／燃やせるごみ、燃やせないごみ

※ペットボトルは燃やせるごみに、汚れているびん・缶類は燃やせないごみに分別してください。

◆問い合わせ 各支所市民サービス課 環境交通安全課 内線277



みんなで協力して、まちをきれいにしましょう。

介護予防いきいき隊 募集

市では、介護予防いきいき隊を募集します。介護予防いきいき隊は、介護予防事業への協力や地域でのピアーリングを行い、地域のみなさんが健康で自立した生活を送ることができるよう支援する方々です。

活動前に運動や栄養、お口の健康づくりなど2日間の研修を受講し、修了後にいきいき隊として登録され活動していただきます。

◆対象／市内在住で介護予防に関心のある方、地域で介護予防活動をしてみたい方

◆研修日／
【1日目】5月8日(水)
【2日目】5月17日(金)

◆時間／ 午前9時～午後4時

◆会場／ 大曲職業訓練センター

◆定員／20人

◆申込期限／4月19日(金)

【問い合わせ・申し込み】 高齢者あんしん相談室中央 (地域包括支援センター中央) 内線169

市鳥のカワセミ観察会

自然豊かな大仙市の象徴として「市の鳥」に定められているカワセミの観察会を行います。参加希望の方は事前に申し込みください。

◆日時／4月27日(土) 午前8時～ (1時間程度を予定)

◆会場／中川原コミュニティ公園堤防上(神宮寺)

※集合場所は同公園駐車場(岳見橋上流右岸野球場隣り)

◆参加費／無料

◆持参するもの／雨がっぱや長靴など

※双眼鏡をお持ちの方は持参ください。

◆協力／日本野鳥の会、湯沢河川国道事務所大曲出張所

【問い合わせ・申し込み】 総合政策課 内線229



市の鳥に定められているカワセミ

乳幼児・要介護者がいる世帯に ごみ袋30枚を無料交付

次の要件を満たす乳幼児・要介護者がいる世帯に燃やせるごみの袋30枚を同一年度内に1回無料で交付します。

※子どもが生まれた方には、出生届を提出した際にその年度分を交付済みです。

【乳幼児がいる世帯】 対象／平成24年4月1日以降に生まれた子どもがいる世帯

交付期間／ 出生後2カ年度

持参するもの／ 母子健康手帳

【要介護者がいる世帯】 対象／要介護4・5と認定され在宅で介護サービスを受けている方がいて、紙おむつを必要としている世帯

持参するもの／ 介護保険被保険者証、紙おむつ使用確認書(ケアマネジャーの記名と認め印が必要です)

【問い合わせ・申請】 各支所市民サービス課 環境交通安全課 内線275

4月6日(土)から15日(月)まで 「春の全国交通安全運動」期間

4月6日から15日までは、「春の全国交通安全運動」期間(4月10日は交通事故死ゼロを目指す日)です。4月から新一年生が登校します。通学路の「ゾーン30」内は、最高時速30キロを守りましょう。

また、軽トラの交通事故防止を心掛けましょう。

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

◆運動の重点

- 自転車の安全利用の推進
- すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用品
- 飲酒運転の根絶
- 横断歩道の歩行者優先の徹底(横断歩道の歩行者優先の徹底)

【問い合わせ】 各支所市民サービス課 環境交通安全課 内線231



新しい橋の名前は「大曲花火大橋」に決まりました

大曲橋(通称・金谷橋)の新しい名前が「大曲花火大橋」に決まりました

県で架け替え工事を進めている大曲金谷町・大曲西根間の大曲橋(通称・金谷橋)の新しい名前を募集したところ、76人の方々から95件の応募がありました。

県と市、商工団体、地元代表者からなる選考委員会を開催し協議した結果、新しい橋の名前は「大曲花火大橋」に決まりました。

新しい橋は、8月の全国花火競技大会前に開通する予定です。たくさんの方々の応募ありがとうございました。

【問い合わせ】 道路河川課 ☎0187-66-4905

子ども会に加入して 安心の活動を

子ども会活動中に負った本人のケガや病気のほか、第三者にケガを負わせてしまったり、物を壊してしまったりした際の賠償を保証する「全国子ども会安全共済会」の加入申し込みを受け付けています。

4月から動物病院で 狂犬病予防注射済票を受け取ることができます

市に登録されている犬は、4月から次の動物病院で狂犬病予防注射を受ける際に、犬の鑑札または巡回注射の案内はがきを持参した場合、その場で注射済票を受け取ることができます。



動物病院でも受け取れる「狂犬病予防注射済票」

◆動物病院一覧

- 日の出動物病院 ☎0187(62)9921
- 大曲動物病院 ☎0187(62)2522
- 熊谷動物診療所 ☎0187(63)7071
- くさなぎ動物クリニック ☎090(5235)2432
- コスモペットクリニック ☎0187(62)5641
- 角館動物病院 ☎0187(55)1115
- みずひら動物病院 ☎0187(42)8190

【問い合わせ】 各支所市民サービス課 環境交通安全課 内線277



- 大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎0187-66-4905
- 土地区画整理事務所 ☎0187-63-0542
- 神岡庁舎 ☎0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎018-892-2111
- 南外庁舎 ☎0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎0187-88-1111

大仙市ホームページ www.city.daisen.akita.jp

Information

住民異動の多い4月は各種届け出窓口が混みます。手続き等が必要な方はゆとりをもってお早めにお越しください。

【問い合わせ】 市民課 内線130

また、住居が変わる場合は、水道課に開栓・閉栓の届け出をお願いします。

【問い合わせ・届け出】 水道課 内線123・124

平成25年度の特定健診が5月下旬に始まります

特定健診・特定保健指導を受けましょう

生活習慣を見直すチャンスです

40歳以上の方は家族そろって健診へ

特定健診と特定保健指導は、40歳以上の方を対象に生活習慣病のリスクを高めるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防と生活習慣の改善に着目した健康診査です。病気を早く見つけるだけでなく、病気になりやすい状態への理解を深めてもらい、早くから予防に取り組むことができるようサポートします。

日本人の生活習慣の変化や高齢者の増加等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加しており、生活習慣病を原因とする死亡は、全体の約3分の1にもものぼると推計されています。

生活習慣病は、バランスの取れた食生活、適度な運動習慣を身に付けることで予防できます。特定健診と特定保健指導を受けることで、自身の生活習慣と疾病発症の危険性の関係への理解が深まり、生活習慣を改善するためのポイントが明確になります。40歳以上の人は、家族そろって特定健診・特定保健指導を受けましょう。



第二期特定健康診査等実施計画を策定 生活習慣病予防と早期治療、 重症化予防の取り組みを推進

大仙市国民健康保険では、これまで、平成20年度から24年度までを実施期間とする「第1期特定健康診査等実施計画」に基づき、特定健康診査(特定健診)と特定保健指導を実施してきましたが、平成25年3月、新たに平成25年度から29年度までを実施期間とする「第二期特定健康診査等実施計画」を策定しました。

計画策定にあたっては、被保険者一人一人が健康づくりの主役となり、予防可能な生活習慣病を減らすことで、安心して医療サービスが受けられることに加え、保険財政の安定化を確保することを基本としています。また、これまでの特定健診と特定保健指導の実施状況を踏まえ、より実効性のある目標とするため、計画最終年度の29年度までに、特定健診実施率50%、特定保健指導実施率30%を目標としています。市国保では、この計画に基づき、生活習慣病の予防、早期治療、重症化予防の取り組みを積極的に進めていきます。

第二期計画の全文は市ホームページ (<http://www.city.daisen.akita.jp/>)でご覧いただけます。



- 特定健診と特定保健指導の詳細は、対象者に郵送しているパンフレットをご覧ください。
- 40歳から49歳までの方は通常の特健診項目に加えて、心電図検査と眼底検査を行います。

平成23年度の 特定健診・特定保健指導実施状況

	特定健診	特定保健指導
対象者数	1万8,200人	1,158人
利用人数	受診者 6,921人	修了者 44人
利用率	受診率 38.0%	修了率 3.8%

※集計対象は40歳以上75歳未満の年間を通じて国保に加入していた方

第二期計画期間の 特定健診と特定保健指導の実施率の目標

年度	実施率	
	特定健診	特定保健指導
H25	42%	10%
H26	44%	15%
H27	46%	20%
H28	48%	25%
H29	50%	30%

手続きの際は年金証書を持参してください 長年勤めた会社を退職し、国保に加入する方へ

国保には退職者医療制度があります。対象は、厚生年金や各種共済組合の老齢年金を受給していて、その加入期間が20年以上、または40歳以降に10年以上ある65歳未満の方です。国民健康保険の加入手続きの際は、資格喪失証明書と一緒に年金証書も持参してください。※退職後、健康保険を任意継続していた方が国保に加入する場合も同様です。

忘れずに届け出をお願いします 国保からほかの健康保険に加入した方へ

これまで国保に加入していた方で、就職などにより職場等の健康保険に加入した方、または職場等の健康保険の被扶養者になった方は各支所市民サービス課(大曲は国保年金課)の窓口へ届け出をお願いします。届け出をしない場合、国保税がかかり続けてしまう場合がありますので、ご注意ください。

◆持参するもの／新しい保険証、国保の保険証、印鑑

平成24年8月から実施 中学生の入院時の 医療費を助成しています

市独自の福祉医療制度として、平成24年8月から、市内在住の中学生の入院時にかかった医療費の自己負担分に対し助成を行っています。

※助成対象は保険診療の医療費に限りです。

助成を受けるためには、医療機関に医療費の自己負担分を支払った後、申請が必要です。

詳細は、各支所市民サービス課、または国保年金課にお問い合わせください。

手続きには在学証明書が必要 修学のため市外に転出する国保加入者の方へ

市の国保加入者で、4月から修学のために市外に転出する方は、引き続き大仙市の国保に加入することになります。各支所市民サービス課、国保年金課で手続きをお願いします。◆持参するもの／修学先の在学証明書 ※在学中で、すでに手続きが済んでいる方は再手続きは不要です。在学期間が延長された方は手続きが必要ですのでご注意ください。

ご注意ください 次の方は国保の保険証を使えません

次のいずれかに該当する方は、市の国保の保険証を持っていても、医療機関で使うことができません。月の途中の変更であっても、医療機関には必ず新しい保険証を提示してください。使えなくなった国保の保険証で医療機関を受診した場合、受診した分の医療費を返還していただくこととなりますが、返還後、本来の健康保険に請求し、給付を受けることができます。

◆対象

- ① 職場等の健康保険に加入した方
 - ② 転出した方
 - ③ 生活保護を受けている方
- ※診察依頼書を医療機関に提示してください。



国保に加入するときや脱退するときは14日以内に届け出が必要です。各支所市民サービス課または国保年金課窓口で手続きをお願いします。

【問い合わせ】

- 第二期特定健康診査等実施計画、保険証、医療費助成に関すること
国保年金課 ☎0187-63-1111 内線144
- 特定健康診査・特定保健指導に関すること
健康増進センター中央・西部・東部
健康増進センター ☎0187-62-9301

協会けんぽからのお知らせ

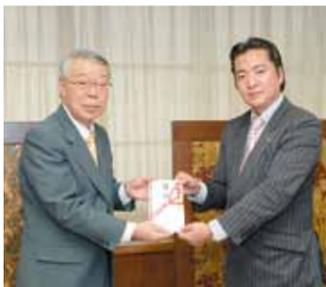
協会けんぽ(旧社会保険)加入者の家族(被扶養者)で40歳以上75歳未満の方は、市が実施する特定健診(集団健診)を受診できます。協会けんぽ発行の受診券と保険証、健診費用の自己負担分を忘れずに持参してください。

【平成25年度からの変更事項】

- 協会けんぽからの助成が5,400円から6,325円に増額
- 受診券は対象者に直接送付(被保険者の住所を活用)

寄付・寄贈

たくさんの方の善意ありがとうございます



まちづくりの一助に
(株)エスタディオ

市民の皆さんが安心して過ごせる明るい笑顔の絶えないまちづくりに貢献したいと、株式会社エスタディオ(中西純代表取締役社長)から市に100万円を寄付いただきました。

いただいた寄付金は、大仙市地域中核病院整備支援基金に積み立て、仙北組合総合病院の改築事業と同病院跡地に整備予定の認定子ども園の設備充実のために活用させていただきます。



日赤県支部に義援金
(株)協和振興開発公社

株式会社協和振興開発公社(久米正雄代表取締役・写真左)が東日本大震災の義援金として30万352円を日本赤十字社秋田県支部に贈呈しました。

協和スキー場と協和温泉「四季の湯」、道の駅協和を運営管理している同公社。スキー場では、昨年引き続きリフト1回の利用につき1円を収益金から義援金に充てる企画を実施。営業期間内の利用回数分を換算し義援金としたものです。



手作りろうそくを寄贈
NPO法人大曲ふれあい会

NPO法人大曲ふれあい会(深谷久和理事長・写真右)から市に手作りろうそく3,000本を寄贈いただきました。

同会が運営する精神障がい者作業施設の利用者が製作。市内のお寺などから回収した使用済みのろうそくを再加工したものです。被災地復興の願いを込めて製作されたろうそくは、一般社団法人震災支援ネット・相馬(福島県)を通じて被災地の各団体に届けられました。

震災を振り返り、感謝と笑顔伝える
大槌中学校「感謝の写真展」

東日本大震災後、太田中学校と交流を続けている大槌中学校による「感謝の写真展」が3月16日・17日の両日、太田文化プラザで開かれました。

仮設校舎での学校生活の様子や、地域の祭りに参加する生徒の写真などが展示された写真展。16日に行われたオープニングセレモニーでは、大槌中学校の岡本佑里花さんと道又礼奈さんが写真をスライドで紹介。「たくさんの方から支援と優しさをいただいた。私たちの役割は感謝の気持ちを込めて被災地から笑顔が届けること」と話しました。



▲逆境の中でもたくましく頑張る大槌中生の写真を展示

▼元気に旅立つサケの稚魚を見守った子どもたち



大きくなって帰ってきてね
花館のサケまつり

花館のサケまつりが3月12日、花館の玉川橋下流の河川敷で行われ、卒業式を間近に控えた花館小学校6年生66人がサケの稚魚を放流しました。

環境保護や命の尊さ、花館地区に100年以上前から伝わるサケを通じた食文化などを子どもたちに知ってもらおうと花館地区コミュニティ会議(佐藤正雄会長)が4年前から開催しています。当日は、卒業生全員が川に入り稚魚およそ5万匹を放流しました。放流した稚魚は3~4年後、児童が高校生になるころに生まれ故郷の玉川に帰ってきます。



早春の県立自然公園で森に親しむ
メープルサップ採取体験

メープルシロップの原料となる樹液「メープルサップ」の採取を通じて、子どもたちに豊かな森林環境に親しんでもらおうと採取体験が3月9日、大台スキー場周辺の真木真昼県立自然公園で行われ、親子連れなど19人が参加しました。

参加者は、太田の自然・農村資源を考える会の高橋清一郎さん、倉田陽一さん、進藤健さんのアドバイスを受けながら、イタヤカエデの幹に穴を開け、ホースを差し込み樹液を採取するまでの一連の作業を体験。木の幹から樹液がしみ出る瞬間を心待ちにしながら、親子で協力して作業を楽しみました。

また、太田で採れたメープルサップで作ったメープルシロップとホットケーキの試食会が行われました。太田産のメープルシロップは「口当たりはさらっとしているけれど、上品な甘さでおいしい」と参加者にも好評。普段口にすることができない自然の恵みの味を堪能しました。



- 1 2月から3月初めにかけてイタヤカエデから採取できるメープルサップ。親子で協力して採取作業を体験
- 2 メープルサップを約40倍に濃縮して作るメープルシロップ。太田産のメープルシロップは透明度が高いのが特徴
- 3 メープルシロップをホットケーキにたっぷりかけて自然の恵みの味を堪能

表彰
功績をたたえて—
おめでとうございます

地域のスポーツ振興への尽力を評価
佐藤正雄さんが県スポーツ賞受賞

佐藤正雄さん=大曲=が平成24年度秋田県スポーツ賞を受賞しました。

佐藤さんは、長年にわたり旧大曲市体育協会の副理事長、副会長を歴任。現在は大仙市体育協会副会長(大仙市体育協会大曲支部長)として、大仙市制施行記念駅伝競走大会、大曲なかよしウォーキングなどの地域生涯スポーツ事業の運営にも深く携わり、地域住民の連帯感の醸成を図るなど、生涯スポーツの普及と充実への尽力が認められました。



▲秋田県スポーツ賞を受賞した佐藤さん

長年にわたり軟式野球界の発展に尽力
山本良二さんが
全日本軟式野球連盟功労者表彰

山本良二さん=大曲=が公益財団法人全日本軟式野球連盟の平成24年度功労者表彰を受賞しました。

山本さんは昭和43年に全日本軟式野球連盟公認審判員に登録され、平成18年には秋田県軟式野球連盟大仙支部長に就任。平成19年の第62回秋田国体軟式野球大会では主会場長を、22年からは秋田県軟式野球連盟の副会長を務めるなど、長年にわたり軟式野球界の発展に尽くした功績が認められました。



▲全日本軟式野球連盟功労者表彰を受けた山本さん

訂正とおわび

だいせん日和3月号お知らせ版「大仙市スポーツ賞」のページで受賞者の方の名前に誤りがありました。訂正しておわびします。

奨励賞(個人)【サッカー】
【誤】佐藤瑠南(花館小6) 【正】佐藤璃南(花館小6)

おおきなせなかにお便り広場

3月号・3月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは 23通
内訳/ 感想22 質問1



ほ つとスペースの存在意義の重要性を知りました。相談できる場所があることは、とてもありがたいことです。悩んでいないで一歩踏み出すことで気持ち楽になると思います。

星 耕硝子の美しいグラスに見とれてしまいました。表紙の写真をいつも楽しみにしています。

表 「命の記念日」は感動的です。昔は先生も親も教えなかった命の誕生までを今はこのようにして学校で教えてくれるんですね。子どもたち一人一人、命の大切さを感じながら成長していくことでしょうか。

表 紙のモノクロ写真がすてきでした。健康通信に予防接種の記事がありました。以前のようには通知を郵送できないなら、もう少し大きな記事で扱ってほしいと思います。

だ いせん日和は、見どころがたくさんあって大変好感をもてます。

地 地域の行事や活動が分かりやすく紹介されていて助かります。

ア パート暮らしなので外の動きがつかみにくいのですが、広報を見るたびにいろいろなことをされている方やグループ、企画があるんだなと分かります。

去年、防災メールに登録しました。東日本大震災の際に広報車の声を聞き取れず、不安だったからです。何回かメールが届きました。今のところ天気予報の二番煎じのような内容ばかりで、正直役に立つのかどうか疑問です。いざというときのラインの復旧状況などの情報や悪天候時の地滑り、通行止めなどの情報が届くと思っていました。メールの送受信も無料ではありません。どの範囲まで網羅するものなのか、一度広報紙面で提示があってもいいのではないかと思えます。

昨 年出産を経験し、母親になった。命の記念日のことを読み、我が子がお腹にいることが分かった日から今までのことを思い出して、自然と涙が浮かんできました。助産師の方がまじめとしてお話しされた3つの覚えておいてほしいことは、本当にそのとおりですね。子どもが大きくなったらぜひ伝えてあげたいです。

工 芸品が好きなので、ガラス作品を作っているところを見学してみたいと思っています。読者プレゼントのコーナーに所在地の略図などを載せていただければうれしいです。

助 産師の方による「命の記念日」講座は、すてきな活動ですね。「命は大切に」と100回言うより、このような講座をとおして、1回「いのち」を実感することのほうが重みがありますね。このような講座がいろいろな場所で開かれることを望みます。

だ いせん日和の7年連続県代表おめでとうござります。2年連続の特選を祈ります。質問があります。次の①、②について、広報紙面上で回答してください。

- ①今年選挙の年ですが、期日前投票と投票日当日の投票管理・立会人はどのような方法で誰が選任しているのでしょうか。以前と同じ方法ですか。
- ②一般市民が公募等で参加可能な委員会や協議会はどのようなものがありますか。任期や人数、選考方法を一覧でお知らせください。

広報班から
質問いただきありがとうございます。紙面上での回答を依頼いただきましたが、紙面の都合上、スペースを設けることができないため、それぞれ関連する記事等がある際にお知らせさせていただきます。お急ぎであれば、お手数をおかけしますが直接問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

中 仙学校給食センターの食中毒の問題は、本当に大変な問題だと思います。中仙は以前給食がありませんでしたが、センターができたときは本当によかったと感謝していました。今回の件でセンターがなくなってしまうというのではないと思いますが、二度とこのようなことのないようにしてもらいたいと思います。大仙市学校給食協会や実際に携わっている機関の方々の食に対する安全性の徹底を願うばかりです。このようなことが再発しないよう、しっかりと改善してもらいたいです。

い つも広報からたくさん情報を得ています。毎号が楽しみです。今の子どもたちは、心の健康講座「命の大切さを学ぼう」で命の尊さを体感することができ、幸せだと思います。みんなが学んだ「いのち」の始まりのことは、ずっと忘れずにいることでしょうか。

表 紙の写真が好きで、毎号楽しみにしています。図書館の最新情報も楽しみです。

表 紙の写真が好きで、毎号楽しみにしています。図書館の最新情報も楽しみです。

表 紙の写真、大迫力ですね。特集の中の「傷ついて、気づいて、築く」のページがとても参考になりました。

最近、何事も「ゆつくり」を心掛けるように自分に言い聞かせています。余裕をもって行うことで楽しんで生活したいと思っています。

3 月号のお便り広場を見てあげるとしました。中仙の60代女性からのお便りです。同じ地域、同じ年代の私ですが、ごみを出す際に同じ考えで同じことを何の疑いもなくしてきたからです。夏場、ごみが収集された後、集積所に残った生ごみの汁にハエが飛んできていたのを見ることがありました。以降、生ごみは十分に水切りをした後に新聞紙で包んだり、買物袋に入れたりし、ごみ袋の底に新聞紙などを敷いて出すようにしていました。

しかし、環境交通安全課からの返答で、ごみ出しのルールを守らない人がいるため事故につながる可能性があると思いました。ごみ収集の方は大変なんですね。本当にご苦労さまです。

健 康の達人を読み、入浴中に驚きました。私の周りが高齢者が多いです。脱衣場は暖かくしておかないとダメですね。

年 々増えていく空き家やアパートの空室などを見てみると、軽井沢や蓼科のように貸別荘として県外の人たちに利用してもらおう方法はないのだからかと思えます。例えば、畑付き一軒家などは都会のシニア層には喜ばれそうだし、大曲の花火のときの宿泊施設の少なさを解消にもなると思います。

県や市の人口減少の簡単な解決策はないと思いますが、季節住民を増やして、自然、食べ物、温泉、物価の安さなど、住んでこそ分かる秋田の良さをアピールしていけば、リピーターや移住者増につながる気がします。

だ いせん日和が7年連続で県代表として全国に推薦されることに感銘を覚えました。また一つ秋田県一を知りました。市民としてこれからも誇り高く生きていこうと思いました。

特 集で紹介されていた「ひまわり会」の皆さんの笑顔が素晴らしかったです。このような会がどの地域でも行われることを祈っています。これからは隣近所のつながりが本当に必要ですね。

たくさんのお便りありがとうございました。紙面の都合ですべてのお便りを掲載できませんでしたが、ご了承ください。

お便りお待ちしております
「お便り広場」は皆さんのページです。市政に対する質問・意見など、皆さんの遠慮のない声をお聞かせください。
宛先はこちら
〒014-8601
大仙市企画部総合政策課
手紙・はがき、ファクス(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。なお、Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入ください。



健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター
 中央(大曲保健センター内/大曲地域) ☎ 0187-62-9301
 西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外地域) ☎ 0187-62-1015
 東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田地域) ☎ 0187-75-0476
 ☎ 0187-56-7211

4月は「秋田県はしか排除推進月間」 麻しん風しん混合予防接種(MR)

麻しん(はしか)は、感染しやすく重い病気で、かかった人の中には、脳炎などの重い合併症を起こす場合があります。また、予防接種を受けずにはしかにかかった場合、数千人に1人の割合で死亡することもあります。しかし、ワクチンを2回接種した場合、ほぼ全員、はしかにはかかりません。(予防接種法により、麻しん風しんの予防接種は計2回受けることになっています)

4月から6月までに接種することが望ましいとされているため、第2期の対象の方は早めの接種をお勧めします。

◆平成25年度の接種対象者／

【第1期】生後12カ月～24カ月未満児

※満1歳になったら早めに接種しましょう。

【第2期】平成19年4月2日～20年4月1日生まれ(小学校入学前の1年間)

※予防接種法により、今年度から第3・4期の接種は行いません。(中学1年の時に2回目の接種の対象だったため)

◆接種費用／無料

◆無料接種期限(第2期)／平成26年3月31日

◆予診票／出生時に配付している「予防接種予診票」のつづりの中にある予診票を確認ください。

※紛失した方はお住まいの地域の健康増進センター各分室(中央・西部・東部)にご連絡ください。

助成の対象となる方が変わりました 子宮頸がん予防ワクチン

市では、これまで、中学1年から高校3年までの女子を対象に子宮頸がん予防ワクチンの接種費用の助成をしていましたが、平成25年4月からは、中学1年から高校1年までの女子を対象に接種費用を全額助成します。(高校2・3年の方は自己負担となります)

新たに対象となる中学1年の女子には、各中学校を通じて通知する予定です。

※子宮頸がん予防ワクチンはおよそ6カ月の間に計3回の接種が必要です。

秋田県広域予防接種事業

4月から、県内の実施医療機関どこでも 定期予防接種を受けられます

子どもの定期予防接種はこれまで、市内の医療機関でなければ接種できませんでしたが、秋田県広域予防接種事業の開始に伴い、4月からは県内の実施医療機関であればどこでも接種できるようになりました。

予防接種の種類によっては実施していない医療機関もありますので、希望する医療機関またはお住まいの地域の各健康増進センター分室(中央・西部・東部)にお問い合わせください。



平成26年5月に開院予定の仙北組合総合病院のイメージ図

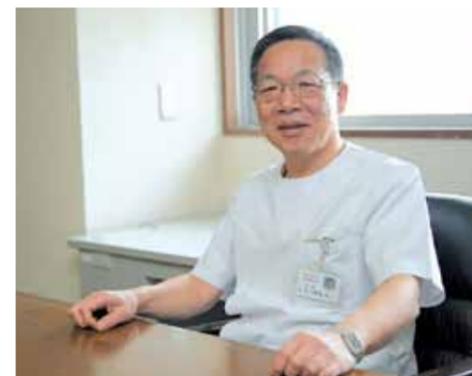
来 年5月開院に向け、旧ジョイフルシティ大曲跡地で仙北組合総合病院の新築工事が進んでいます。新病院は大曲駅から徒歩2分、バスターミナルに隣接し、渡り廊下で高齢者福祉施設・市営立体駐車場とつながります。道路一本隔てた現在地には大仙市の健康福祉センターと認定こども園の入る健康福祉棟が建設されますので、大曲駅前一大医療福祉エリアが誕生します。

大 仙市・仙北市・美郷町からなる大仙・仙北医療圏の人口は約13万5千人ですが、開院10年後には11万人に減少すると言われています。また、患者さんが何日間入院しているかを表す平均在院日数は平成6年の30日から17日まで短くなっており、今後さらに短くなると思われるため、今後さらに平均在院日数の短縮に合わせ、560床ありました病床

数を480床まで少なくしてきましたが、新病院はさらにコンパクトな437床にしました。

現 在、日本人の死亡原因は1位が心臓病、2位脳血管障害、3位心疾患ですが、新病院ではこれら病気の診断・治療にこれまで以上に対応できるようにいたします。がんについては最新の診断機器を導入し、検診・診断・治療を充実させるだけでなく、県内では二番目となる19床の緩和ケア病棟を開設し、体やこころの苦痛をとる緩和医療にも力を入れます。担当する医師2名、がん専門看護師1名、緩和ケア認定看護師2名、がん治療認定薬剤師3名の体制で臨みます。

当 院は時間外・休祭日の救急患者さんを年間約2万人、救急車による搬送患者さんを3千人受け



大曲仙北医師会

仙北組合総合病院
 小野地 章一 院長

大曲通町1-30
 ☎ 0187-63-2111

入れており、いずれも県内病院の中で二番目の多さです。また、脳卒中・心筋梗塞の治療は時間との争いです。これらに対応できるように、血管撮影装置を最新のものに換え、CTは現在使用しています機種より上位の128チャンネルCTを増設します。さらに、屋上には冬期間も使用可能なヘリポートを設置しますので、救急医療の拠点病院としての体制が整います。

高 齢者福祉施設と渡り廊下で接続することにより急速に進む高齢化に対応できるようになります。仙北組合総合病院は、大仙北地域の公的病院として地域の皆さまの健康を守るために努力いたしますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

～地域医療の拠点としての期待を担って～
仙北組合総合病院のこれから

Talk about
 “Senboku union general hospital”



Medical Chart no.70

風しん注意報が発令されています

風しんの予防接種で 未来の赤ちゃんを守りましょう

妊娠中、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんに感染することで▼耳が聞こえにくい▼目が見えにくい▼生まれつき心臓に病気がある—など「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

今は成人に多い病気で、特に10代後半から50代前半までの男性、10代後半から30代前半までの女性が多く発病しています。定期予防接種を受けられる1歳児(第1期)と小学校入学前1年間(第2期)以外の方は、任意予防接種となるため接種費用がかかりますが、風しんの予防接種をぜひご検討ください。

(予防接種歴は母子手帳で確認できます)
 ※接種費用は、各医療機関にお問い合わせください。



女性は
妊娠前に

風しんの予防接種を
ご検討ください

接種後2カ月は避妊が必要です
 接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です

成人男性は

風しんにかかったことがない方・風しんワクチンを受けていない方・どちらも不明の方
接種することをご検討ください

2回接種しても問題はありませぬ

妊娠中の
女性の
家族は

風しんの予防接種を
ご検討ください

妊娠中は予防接種を受けられません。家族で心配な方は風しんの予防接種をご検討ください。

風しんの予防接種は、はしか(麻しん)も一緒に予防できる麻しん風しん混合(MR)ワクチンで受けることをお奨めします。

Letter from Omagari-Senboku Medical Association
 Master of HEALTHY
健康の達人
 大曲仙北医師会からの便り
 大曲仙北医師会ホームページ
 パソコンから http://www.omagari-med.or.jp
 携帯電話から http://www.omagari-med.or.jp/i/

いきいき広場

一人一人の生活の質の向上、生きがいづくりや自己実現を応援



ストレッチで身体をリラックスさせ、全身の筋力を無理なく鍛えることができるテイクテン体操

「高齢者あんしん相談室」は、高齢の方が住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすことができるよう支援する総合相談窓口です。4月から地域包括支援センターの愛称としてこの名称を用いることになりました。

高齢者あんしん相談室の取り組みの一つに、運動機能や栄養状態の改善、介護予防に関する知識の普及などを行う介護予防事業があります。相談室では、介護予防事業を通じて、一人一人が生活の質の向上を図り、生きがいづくりや自己実現に主体的に取り組むことができるような地域社会づくりに向けた取り組みを推進しています。(各教室講座の詳細は、開催日にあわせて、今後の市広報紙などお知らせします)

○**【事前講座】**
 おおむね65歳以上の方を対象に、運動機能の向上を目的とした教室を開催します。

○**【さわやか教室】**
 おおむね65歳以上の方を対象に、加齢による運動機能低下(口コモティブシンドローム)の予防を目的とした運動指導を受ける教室を開催します。

平成25年度対象地域/南外

◆**介護予防事業で行う教室・講座**
 ○**【地域高齢者健康教室】**
 運動習慣の定着と栄養状態の改善のための「テイク10プログラム」を取り入れた教室を開催します。

○**【介護予防いきいき隊養成講座】**
 養成講座を修了した方は「介護予防いきいき隊」に登録され、介護予防教室などでボランティアとして協力していただきます。

※関連記事8ページ

○**【出前講座】**
 介護予防に関する講話や実技を行います。また、認知症予防のため、「物忘れタッチパネル検査」を体験できる機会を多く設けます。

介護予防に関する相談は各高齢者あんしん相談室(地域包括支援センター)へ

中央 (大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区) ☎ 0187-63-1111 内線 169	西部 (西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外) ☎ 0187-87-3970	南部 (社会福祉協議会本所/大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区) ☎ 0187-88-8030
東部 (中仙庁舎/中仙・仙北・太田) ☎ 0187-56-7125	協和 (社会福祉協議会協和支所/協和) ☎ 018-892-3838	

介護保険事務所からのお知らせ

65歳以上の方の介護保険料 ~特別徴収について~
介護保険料が年金から差し引きされている方へ

年金から保険料が差し引かれる「特別徴収」

年金の定期支払(年6回)の際、年金から介護保険料が差し引き(天引き)されます。これを「特別徴収」といいます。平成25年度の介護保険料の特別徴収は、4月支給の年金から始まります。4月・6月・8月を仮徴収、10月・12月・2月を本徴収といえます。

8月分までは、前年度の年額をもとに「仮徴収」

介護保険料は住民税の課税状況などによって、その年度に納める金額が決まります。住民税の額は6月に決まるため、介護保険料の年額の確定は7月になります。そのため、7月に保険料が決まるまでの間は確定保険料での徴収ができず前年度の年額をもとにした仮の保険料での徴収となります。このことを仮徴収といえます。(4月は2月と同じ額が差し引きされます)

新規または変更になる方には通知します

4月から新規に差し引きが始まる方と差し引きされる額が6月以降に変更になる方には、4月10日ごろに郵送で通知します。年金から差し引きされていない方と差し引きされる額が変わらない方には7月に通知しますので、ご確認をお願いします。

今回は、介護保険料が年金から差し引きされていない方の「普通徴収」についてお知らせします。

【問い合わせ】

介護保険事務所保険指導班 ☎0187-86-3911
 各高齢者あんしん相談室(各地域包括支援センター)
 各支所市民サービス課

BOOKS 図書館情報

中仙図書館のおすすめ

知れば恐ろしい日本人の風習

千葉公慈/著 (河出書房新社)
 (中仙図書館所蔵あり)



日本人の風習には、なぜか怖いものが多いです。例えば、「なぜ夜に口笛を吹いてはいけないのか?」「霊柩車を見かけた時、なぜ親指を隠さなければならないのか?」「通リゃんせの帰りが怖いのはなぜか?」など、よく耳にするのに理由はよく分からない言い伝えがあります。日本に古くから伝わるタブーや風習、年中行事、童歌、昔話に隠された「恐怖」の謎解きをどうぞ。

新着図書

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がなかった場合は、図書館職員へ声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

小説・一般向け図書

- ドンナピアノカ/菅田哲也
- 蘭陵王の恋/平石弓枝
- 一路(上・下)/浅田次郎
- 執着/堂場瞬一
- 正義のセー/阿川佐和子
- 双頭の船/池澤夏樹
- なめらかで熱くて甘苦しくて/川上弘美
- パン屋を襲う/村上春樹
- マトニティ・グレイ/石田衣良
- 闘医者おん秘録帖/あさのあつこ
- 夢を売る男/百田尚樹
- 桜ぼうさら/宮部みゆき
- 明日死ぬかもしれない自分、そしてあなたたち/山田詠美
- 玉磨き/三崎重記

幼児・児童向け図書

- しょんぼりしないで、ねずみくん!/ジエド・ヘンリー
- ふかいあな/キャンデス・フレミング
- め牛のママ・ムー/ユイヤ・ヴィースランデル
- スターリンの鼻が落つこちた/ユージン・イェルチン
- 体育館の日曜日/村上しいこ

ブックスタートボランティアを募集

赤ちゃんへの絵本読み聞かせを行うブックスタートボランティアを募集しています。興味のある方は、大曲図書館に連絡ください。



■各図書館イベント/

- 【おはなし会】
- 仙北 4月13日(土) 午前10時30分~
 - 協和 4月20日(土) 午前10時~
 - 神岡 4月20日(土) 午前11時~
 - 西仙北 4月27日(土) 午前10時~11時
- 【どんぐり文庫 おはなし会】
- 太田(敬愛館) 4月20日(土) 午前9時30分~11時
- 大曲図書館企画展/わたしのおすすめ本コーナー
- 期間/4月2日(火)から30日(火)まで
- 時間/午前9時~午後7時
- 各図書館休館日/【4月】▼1日=大曲、神岡、中仙、南外、仙北、太田▼3日=西仙北▼22日=協和
- 【5月】▼1日=大曲、神岡、西仙北、南外、太田▼7日=中仙、仙北▼27日=協和

各図書館問い合わせ			
大曲図書館	☎ 0187-62-1012	南外図書館	☎ 0187-74-2130
神岡図書館	☎ 0187-72-2501	仙北図書館	☎ 0187-69-3334
西仙北図書館	☎ 0187-75-0099	太田図書館	☎ 0187-88-1119
協和図書館	☎ 018-892-3830	中仙図書館	☎ 0187-56-7200

4月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 1日・月 年度始めの式
- 2日・火 定例記者会見
- 5日・金 介護認定審査会総会
- 12日・金 西部新規就農施設開所式
- 23日・火 秋田県市長会
- 24日・水 大仙市農業再生協議会
- 27日・土 余目さくら花火鑑賞会

市長交際費 (2月1日~28日)

摘要	件数	金額
慶祝	24	147,670円
協賛	4	52,263円
弔慰	6	100,000円
合計	34	299,933円

※**慶祝**=市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
 ※**協賛**=各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など
 ※**弔慰**=行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



花館のサケまつりで花館小学校の6年生と一緒にサケの稚魚を放流する栗林市長

大曲庁舎の窓口業務時間を午後7時まで延長 ▶4月5日(金)まで(土・日を除く)

大曲庁舎では、4月5日まで、転入・転出等に伴う届け出・交付・申し込みなどの窓口業務を午後7時まで延長しています。取り扱い内容は、事前に実施課にご確認ください。◆実施課/市民課、国保年金課、税務課、上水道課、児童家庭課

介護職員初任者研修科 求職者支援訓練受講者募集

介護分野への就職を目指して職業訓練を受講しませんか。
※4月から「ホームヘルパー2級」資格の名称が「介護職員初任者研修課程」に変わりました。

◆受講期間/6月4日(火)から9月5日(木)まで(土・日、祝日と8月12日から15日までを除く)

◆時間/午前9時10分～午後3時50分

◆会場/大曲地域職業訓練センター

◆受講料/無料(別途、テキスト代8,060円、職場体験先への交通費等)

◆定員/25人

◆申し込み方法/住所を管轄するハローワークで申し込み

◆申込期限/5月9日(木)

※一定の要件を満たす場合には、受講手当(月額10万円)と通所手当て(上限額あり)を受けられる職業訓練受講給付金制度を利用できます。
【問い合わせ】
スマイルケアスクール大仙校
実施機関(株)丸新製作所
☎0185-54-5670

パソコン操作を楽しく学ぼう PCサークル会員募集

◆日時/毎週木曜日の午前10時～11時30分

◆会場/勤労青少年ホーム

◆参加費/1回800円 ※初回無料
【問い合わせ・申し込み】
黒澤さん ☎090-8485-0881

不要になった絵本をお譲りください スギッチリサイクル文庫

県では、乳幼児や小学校低学年向けの絵本を募集しています。寄贈された絵本は、幼稚園・保育園などで活用されます。ご協力をお願いします。

◆寄贈方法/市内の各図書館または県立図書館に絵本(傷みが少なく再利用できるもの)をご持参ください。

【問い合わせ】
県総合政策課 ☎018-862-5200

はっぴーすまいるまま 親子ふれあいサロン in 大仙市

テーマは「子育てはみんなで楽しく!笑顔で!!」。ベビーマッサージや赤ちゃんヨガ、ふれあい遊びなど、親子で共有する時間を楽しみましょう。

◆対象/おおよそ生後2カ月から1歳までの子どもとその保護者

◆日時/4月23日(火) 午前10時30分～

◆会場/大曲交流センター

◆定員/15組

◆参加費/500円(オイル代など)
【問い合わせ・申し込み】
はっぴーすまいるまま・秋田
工藤さん ☎090-6852-2156

Invitation 募集

IT事務基礎科 求職者支援訓練受講者募集

ビジネスマナーやコミュニケーションスキル、文書・データ・情報処理のためのIT技術、会計・簿記の基礎を身に付けて再就職を目指しませんか。選考は面接と筆記試験で行います。一定の要件を満たす場合は、受講手当(月額10万円)が支給されます。

◆対象/ハローワークに求職申し込みを行い、職業訓練やその他の支援が必要と認められた方(雇用保険受給中の方も受講できる場合あり)

◆訓練期間/5月13日(月)から8月12日(月)まで(土・日、祝日、指定日を除く)

◆時間/午前9時～午後3時50分

◆会場/RanRanスクール(花館常保寺97-1)

◆定員/15人 ※申込者が半数に満たない場合は中止になることがあります。

◆受講料/無料(別途、テキスト代1万1,158円)

◆申し込み方法/最寄りのハローワークで申し込み

◆申込期限/4月12日(金)

【問い合わせ】
RanRanスクール 高橋さん
☎0187-86-0845

フラワーアレンジメントを学ぶ 市民フラワーデザイン講座

心を込めた自分だけの花飾りを作ってみませんか。

◆日時/4月10日・24日(水) 午後5時～7時 ※毎月第2・第4水曜日

◆会場/はびねす大仙

◆受講料/無料(別途、材料代1,500円程度)

【問い合わせ・申し込み】
NPO法人フラワーデザイン普及協会
栗林さん ☎090-2270-6644

はびねす大仙学習講座 英語文法講座

◆対象/中学2・3年生

◆期日/4月14日からの毎週日曜日

◆時間/午後5時～7時

◆会場/はびねす大仙

◆受講料/月2,000円

◆講師/栗林敏弘さん
【問い合わせ・申し込み】
栗林さん ☎090-7839-6477

心のもった手作り品を 手作り雑貨マーケット

バッグやポーチなどの布雑貨、エコクラフトカゴ、ヘアアクセサリ、給食袋などの手作り品を販売します。

◆日時/4月14日(日) 午前10時～午後3時 ※午前11時からミニチャリティーバザーを開催

◆会場/大曲交流センター

【問い合わせ】
小松さん ☎090-7666-6001

大仙・仙北切手趣味の会 第14回切手展

◆期間/4月9日(火)から28日(日)まで(月曜を除く)

◆時間/午前9時～午後4時

◆会場/産業展示館
【問い合わせ】
女性センター ☎0187-62-1713

Course 講習

健康にもよい腹式呼吸に挑戦 吹き矢無料体験教室

◆期日/毎週木曜日

◆時間/午後1時～3時

◆会場/はびねす大仙

◆持参するもの/内履き、動きやすい服装
◆講師/鶴沼雅子さん(日本吹き矢連盟)
【問い合わせ・申し込み】
はびねす大仙 ☎0187-88-8722

親子で楽しむ工作や受験対策など 絵画教室うさぎの芽

絵具や粘土などの素材に親しみながら親子で工作や絵画を楽しむ「親子の部」、美大受験生や大人を対象に専門的な画材の基礎基本を学ぶ「専門画材の部」などを用意しています。

◆対象/4歳以上の子ども、大人

◆期日/毎月第1・第3日曜日

◆時間/午前10時～午後5時のうち2時間程度

◆会場/はびねす大仙

◆受講料/1回3,000円(材料費・施設費等)

【問い合わせ・申し込み】
小山内さん ☎090-4297-1910
<http://www11.ocn.ne.jp/~usagi-me/7201.html>

赤ちゃんヨガ ・ベビーマッサージ体験会

◆期日/4月10日(水)

◆対象・時間/【6カ月～1歳児】午前9時45分～【2～5カ月児】午前11時15分～

◆会場/サンクレスト大曲

◆定員/各10組

◆参加費/500円(オイル代)

◆申し込み方法/電話またはホームページの専用フォームで申し込み
【問い合わせ・申し込み】
赤ちゃんとママのサロン
「はなはな」黒丸さん
☎0187-62-8787 <http://baby8787.com/>

建築・リフォーム工事費を一部補助 あきた安全安心住まい推進事業

県では、住宅を建築またはリフォームする方に工事費の一部を補助します。詳細は、ホームページをご覧ください。

◆助成制度/①住宅リフォーム推進事業②住宅用太陽光発電システム普及支援事業③家庭用高効率給湯器等買換支援事業④「秋田スギの家」普及促進事業

【問い合わせ・ホームページ】
建築課(仙北地域振興局内)

☎0187-63-3113

県建築住宅課 ☎018-860-2561

<http://www.pref.akita.lg.jp/>

気軽にご相談ください 不動産無料相談会

不動産の適正価格、税金、相続、賃貸借などの相談に、不動産鑑定士、税理士、司法書士が無料で応じます。

◆日時/4月10日(水) 午後1時30分～4時

◆会場/大曲庁舎1階市民ホール

【問い合わせ】
相馬不動産鑑定事務所
☎0187-66-1755

daisen omagari film commission

2013年1月公開作品・「ばななとグローブとジンベエザメ」制作委員会

出羽鶴造 100周年記念事業上映会
「ばななとグローブとジンベエザメ」

東京と沖縄を舞台に、自由奔放な父親とその息子の絆を描いたヒューマンドラマ「ばななとグローブとジンベエザメ」の上映会を行います。

◆期日/4月21日(日)

◆会場/大曲市民会館・小ホール

◆時間/【1回目】正午～【2回目】午後3時～ ※監督・俳優による舞台あいさつ、サイン会あり

【問い合わせ】秋田清酒(株) ☎0187-63-1224

お知らせ Information

相談前に申し込みが必要で 社会福祉協議会の無料相談

大仙市社会福祉協議会では、専門の相談員による無料法律相談を行います。

相談希望の方は事前に申し込みください。

①【大仙市社会福祉協議会本所での法律相談】

期日/5月9日(木)

申し込み開始/4月19日(金)

相談員/久島憲晴さん(弁護士)

②【大仙市社会福祉協議会神岡支所での法律相談】

期日/5月23日(木)

相談員/河村憲史さん(弁護士)

◆時間/午前10時～午後3時

◆定員/各8人

※相談は1人30分程度

※同じ内容の相談は1人1回まで

【問い合わせ・申し込み】

①大仙市社会福祉協議会本所
☎0187-63-0277

②大仙市社会福祉協議会神岡支所
☎0187-72-2948

イベント

募集

講習

スポーツ

お知らせ

イベント

募集

講習

スポーツ

お知らせ

広告ページ

4 EVENTS INFO. 4月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にした地域子育て支援センターでのイベントをお知らせします。

地域	日時	開催場所	事業名	申込期限
大曲	11日(木) 10:00～	サンクエスト 大曲	みんなであそぼう	9日(火)
	18日(木) 10:00～		おかあさんとあそぼう	16日(火)
	25日(木) 10:00～	大曲交流センター	こいのぼりまつり	23日(火)

【問い合わせ・申し込み】

大曲地域子育て支援センター ☎0187-62-5733

うさちゃんひろば イベント案内

「お菓子の家をつくろう」

◆日時 / 4月19日(金)午前10時30分～11時

◆会場 / うさちゃんひろば(中仙市民会館ドンパル内)

【問い合わせ】うさちゃんひろば ☎0187-56-7200



親同士で交流しながら、子育ての不安や悩みを相談しませんか。子どもたちが、ゆとりある空間でのびのびと遊べる「子育て支援拠点施設」をご利用ください。

まるこのひろば 4月のイベント案内

大花都市再生住宅1階の子育て支援拠点施設と高齢者生活相談所で各種イベントを行います。

日時	子育て支援拠点施設	高齢者生活相談所
6日(土) 13:30～	【随時】子育て親子と高齢者の生活相談	「飾り太巻き教室」 (パンダづくりに挑戦)
16日(火) 10:30～	いっしょに遊ぼう! (親子で交流を)	【随時】子育て親子と高齢者の生活相談
20日(土) 13:30～	「歌と簡単な体操と今年度の年間計画について」 (大きな声で、みんなスッキリ)	
30日(火) 10:30～	誕生会 (4月生まれの子)	【随時】高齢者と子育て親子の生活相談

○体操教室…毎週月曜日(祝日を除く)午前10時～、午後1時30分～

○「みんなで歌おう!」の集い…毎月第3土曜日午後1時30分～

【問い合わせ】まるこのひろば

子育て=☎0187-63-2344 高齢者=☎0187-63-2544

子育ての悩みをご相談ください

まるこ電話相談

0187-63-4166

午前10時～午後4時(水曜休み)

大仙市の行事予定

4月1日月～17日水

- 4/1 月 農業後継者育成修学資金制度申し込み開始
(～4月30日) ※土・日、祝日を除く
■午前8時30分～午後5時15分
■各支所農林建設課、農林振興課
- 2 火 ひだまりコーヒーサロン ■午後1時～3時 ■大川西根公民館(100円)
- 3 水
- 4 木
- 5 金 市民課・国保年金課・税務課・水道課・児童家庭課
窓口業務時間延長最終日
■午後7時まで延長(土・日を除く) ▶ P.21
- 6 土 春の全国交通安全運動(～4月15日) ▶ P.8
- 7 日 大仙美郷クリーンセンター休日開場日
■午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
■【家庭系ごみ】65円/10kg 【事業系ごみ】130円/10kg
☎大曲中通病院(大曲) ☎0187-63-2131
☎さとうデンタルクリニック(仙北市) ☎0187-55-4222
☎仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
- 8 月
- 9 火
- 10 水 消費生活相談室「移動相談」
■午後1時30分～4時 ■仙北ふれあい文化センター ▶ P.4
- 11 木 毎月第2・第4木曜日に、ハローワークの職員が女性センターに出張し行っていた「子育てママの就職相談」は4月からは実施しません。ハローワークでは随時、窓口での就職相談を行っていますので、子育て中の方もぜひご利用ください。
- 12 金
- 13 土
- 14 日 仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎0187-63-2111
にしき歯科クリニック(仙北市) ☎0187-47-3855
仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
- 15 月 協和地域行政相談 ■午前9時～正午 ■協和公民館淀川分館
太田地域行政相談 ■午前9時～正午 ■太田庁舎市民相談室
大曲地域行政相談 ■午前10時～正午 ■大曲交流センター2階教材室
西仙北地域行政相談 ■午前10時～正午 ■西仙北中央公民館
南外地域行政相談 ■午前10時～正午 ■南外コミュニティセンター
協和地域行政相談 ■午後1時～4時 ■協和市民センター(和皮)
- 16 火
- 17 水 神岡地域行政相談 ■午前10時～正午 ■神岡福祉センター
仙北地域行政相談 ■午後1時30分～4時 ■仙北庁舎1階相談室
- ☎…休日外科当番医 歯…休日歯科当番医 児…小児救急診療
午前10時～午後4時 午前9時～正午 午前9時～午後3時
- 休日救急医療(仙北組合総合病院内) ※日曜日・祝日・年末年始
☎0187-63-2111 ■内科・小児科 ■午前9時～午後3時

秋田には、 古き良き時代を 語る唄がある。

第25回 6月2日(日)開催

秋田おばこ節 全国大会 出場者募集

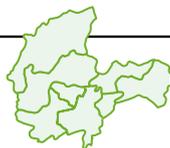
- 部門・出場資格/
【大賞の部】プロ・アマ問わず
【熟年の部】平成25年6月2日現在で満70歳以上の方
【年少の部】中学生以下
※過去に優勝または最優秀賞を受賞された方は同じ部門への出場はできません
- 日時/6月2日(日)午前9時～午後5時
- 会場/大曲市民会館・大ホール
- 定員/【大賞の部】100人【熟年の部】70人
【年少の部】定員なし
- 参加費/【大賞の部・熟年の部】2,000円
【年少の部】1,000円
- 申込期限/4月17日(水)

【問い合わせ・申し込み】秋田おばこ節全国大会実行委員会事務局（大曲市民会館内）☎0187-63-8766（月曜休館）



人口と世帯数

※()内は前月比



2/28現在

人口	88,602人	(- 87)
男	41,569人	(- 38)
女	47,033人	(- 49)
世帯数	31,052世帯	(- 7)

人口増減内訳

出生	37人
死亡	119人
転入	97人
転出	102人

- 編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 合資会社 精巧堂印刷所



担当者コラム

今日も“だいせん日和”

▼長い冬もようやく終わりを迎え、穏やかな日差しに春の訪れを感じる時期になりました。春は別れと出会いの季節。人事異動により、広報担当を離れることになりました。▼2年間という短い間でしたが、今、取材ノートを見返しながら、たくさんの方にお会いできたことを思い出しています。祭りやイベントをはじめ、さまざまな分野で精力的に活動に取り組む方の姿は、熱意とまごころの愛情にあふれていました。「大仙には、こんなにも頑張っている人たちがいる」。多くの方に支えられながら、たくさんの方の活躍する姿、その思い、輝きをお伝えできる仕事に携わることができたことは、私のかけがえのない財産です。

▼2年間、自分なりに「一生懸命取り組み、情熱を注いだ『だいせん日和』。担当を離れるのは正直寂しくもあります。私が受け取ったバトンは次の担当者へ。チーム「だいせん日和」の思いは変わることはありません。これからも「まごころの応援団」「だいせん日和」をよろしくお願いします。(い)